



水道料金の減免制度について

佐藤 真

問 コロナ禍での水道料金の減免制度は、家計の支援として一定の効果があると考えますが、県内の減免実施状況を踏まえた市での実施予定や効果についての見解は。

答 コロナ禍で在宅時間が増え、水道使用量が増加している家庭や経営に深刻な打撃を受けている事業者等にとって一定の効果があり、県内でも減免を行った団体が多くあることも承知しているが、厳しい水道事業運営の中での実施によって今後の水道施設の耐震化や更新に遅れが生じるほか、水道料金の改定時期に影響することが懸念される。

水道事業はコロナ禍における公衆衛生の要であり、また、自然災害などにおいても安心・安全な水道水を安定供給できるように努めることが優先であると考え、減免は、現時点

では行わない判断をした。

問 減免制度を含め、水道料金に関する市民への具体的な支援の方策は。

答 水道料金の支払いが一時的に困難となった方へは、支払い猶予を実施している。猶予の申出には条件を設けず、書類等の提出も不要とし、猶予期間は設けない等、相談内容に応じてきめ細かく寄り添った対応を心がけている。また、画一的な給水停止措置は行わないこととしている。



水道料金への支援を

ICT機器を使った学校教育について

問 タブレット端末の家庭での使用に備えた通信環境整備や学校外での端末破損への対応はどうなっているのか。

答 多くの家庭でWi-Fi環境が整っている中で、児童生徒が適切に学習できる取り組みを検討する。なお、学校外での破損については、ルールに反する行為や悪質な行為によるものは、有償修理や弁償を要する場合もある旨を家庭に伝えているが、誤って破損させた場合は、予備用の端末で対応していきたい。

問 電子教材の授業における送信などは、著作権にどのように対応するか。

答 授業目的の公衆送信補償金制度の活用を進めている。



コロナ禍における学校現場の対応について

金子 博

問 児童生徒や教職員がコロナウイルスに感染した場合の対応は。

答 児童生徒と教職員の安全を最優先に考え、臨時下校や臨時休業の措置をとり、全員の健康状態を確認する。その後、保健所と連携し、PCR検査対象者の有無を判断する。感染が確認された場合は、該当者等の出席停止措置をとり、感染拡大を防ぐ。

問 今年度の学校行事への対応は。

答 昨年度は、修学旅行や体育祭などの行事を中止し、代替行事を実施したが、今年度は、感染状況を踏まえた上で、行事の目的、児童生徒の心情等を大切にし、感染症対策や保護者の十分な理解を得るなどして学校行事を実施する。

学力向上について

問 令和2年度埼玉県学

力・学習状況調査の結果分析を踏まえた今後の教育委員会の対応は。

答 結果は、県平均正答率を下回ってしまった。今後の対応としては、教職員の指導力向上のため教育センター主催の研修を見直し、教職員のニーズに応じた研修や情報発信に努めていく。さらに、県教育委員会から指導主事を講師に招き、県と一体となって学力向上に取り組んでいく。

大谷沢地区の農業集落

排水の公共下水道接続に向けた計画について

問 公共下水道接続後における農業集落排水未接続世帯の受け入れは。

答 公共下水道への接続の完了後は、現在敷設されている汚水管に接続が可能な処理区域であれば、新規受け入れは可能である。

大谷沢地区に隣接する



大谷沢農業集落排水施設

地域の排水について

問 高萩南部地区の生活排水を公共下水道に接続する見通しは。

答 高萩南部地区は、都市計画では、市街化調整区域であり、人口増加も見込まれない状況であるため、個人及び企業の生活排水は、公共下水道処理ではなく、合併処理浄化槽による個別処理で行い、地域における公共用水域の水質保全にご協力願いたいと考えている。